

謝辞

本研究を進めるにあたり、指導教員として原田隆典教授には、研究の進め方から論文の書き方、着眼点とももの捉え方について、個別にまた、研究セミナーを通じて、多くの御指導と御示唆をいただきました。また、本論文を作成するにあたり亀井健史教授、増田純雄教授、村上啓介准教授、瀬崎満広准教授からの多くの御指摘は、非常に参考になるものばかりでした。本論文の内容・構成だけでなく、他分野の研究についてのお話は非常に興味深ものばかりであり、研究者として多くのものを吸収させていただきました。心よりお礼を申し上げます。

また、研究室の先輩であった(株)地震工学研究開発センターの本橋秀樹氏、齊藤将司氏には、学部生の頃より地震動の波形処理や数値解析の基礎的な知識、並びに本研究に対して適切な御教授、助言をいただき、とても大きな力となりました。ここに深く感謝の意を表します。

そして、本論文の観測波形の解析に当たっては、独立行政法人 防災科学技術研究所の K-NET と KiK-net の観測記録と震源メカニズム解を利用させて頂きました。記して御礼申し上げます。

最後に、大学入学以来御指導を賜りました土木環境工学科のすべての先生方並びに、農学工学総合研究科の先生方に、この場を借りてお礼申し上げます。本当にありがとうございました。